

「共謀罪」反対 私は行動する

高校生

(大阪府 17)

「共謀罪」法案が衆院を通過した。学校の現代社会の授業で出てきたので興味を持ち、新聞やテレビで情報を集めてみた。

「共謀罪」が権力側の人たちの都合のいいように運用されれば、国の政策に反対した人々が「テロを起こすかもしれない」との容疑で、監視・逮捕されかねない。自由権という憲法で保障された私たちの権利が侵されるかもしれない。

国による監視が強まり、冤罪を生み出す可能性もとても高いと思う。「共謀罪」のある社会が、立憲主義に基づいている社

会だといえるのだろうか。

私はテロ対策に反対ではないが、「共謀罪」には反対だ。だが「共謀罪反対」だけ言っても何も変わらない。嫌ならなにか行動をしなくてはならない。では、私たちに何ができるのだろうか。私はもうすぐ18歳になる。選挙権を手に入れる。やっとな自分の意見を言える場に参加できる。「選挙に行ったら参むだ」という人も周りにいるが、それでは政府の思い通りになってしまう。

私の投じる票が、日本を変えようと信じて投票に行く。私たちの未来は、私たち自身の行動にかかっている。